

校長室だより

No. 41

平成 28 年 3 月 4 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず  
加 藤 嘉 一

## 学校診断アンケートの結果と学校経営の反省

1 月末には、保護者のみなさんに「学校診断アンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。本日、「学校診断アンケート結果のお知らせ」を配付しました。

この「学校診断」は、「学校評価制度」に則って行っています。「学校評価制度」とは、学校運営の改善の視点や学校のよさをとらえるためのものであるとともに、保護者・地域とのコミュニケーションをとり、協働関係を作ることも目的としています。したがって、より学校運営の理解をみなさんに深めていただくために、本年度は、学校全体にかかわる御意見・御質問について、回答をお示しすることにしました。この回答を通じ、理解が深まることを期待します。

また、先週 26 日(金)に第 3 回学校評議員会を開催しました。この会でも、「学校診断アンケート(保護者・児童)」の結果と分析、御意見・御質問に対する学校の回答を示し、本年度の学校の取り組みと反省、課題を説明しました。



【保健委員会が今週体カテスト再チャレンジ企画を実施】

今回配付しました「学校診断アンケート結果のお知らせ」に、学校評議員会の御高評もあわせて掲載しています。本年度の反省と課題をもとに、来年度の重点目標を練り、教育活動を充実させたいと思います。

## これが実力 ちゅうぶっ子の挨拶 一下校に付き添ったらー

今週、子供の下校に付き添って歩きました。小さい学年は、中学校の前の手押し信号を渡り終わると、少しずつ列が広がります。でも、「お、広がってるよ。2 列に並ばないと。」と声をかけると、そこから後ろについて歩いて見えていたが、ずっと 2 列にきれいに並んで帰っていきました。20 分は一緒に歩いていたと思います。えらいぞ。これは、1・2 年生の福桶の子たち。

今度は部活下校の 4・5 年生の子たちに付き添い、後ろを歩いていきました。ちょうど 3 月に入って 17 時に下校開始。歩いていくと、向こうから仕事帰り

の自転車の人に何人もすれ違います。すると、その子たちは来る人来る人に「こんにちは。」と挨拶をしています。もう少し歩いていくと、ちょうど会社からたくさんの人が出てきていました。その人たちと同じ方向を向いて歩くことに。小学生は元気がいいので、その人たちを追い越していきます。するとやはり「こんにちは。」と自然に挨拶をし、帰り道をすたすた歩いていきます。この普通に挨拶していく姿が見事でした。これは、4・5年生の合歓木の子たちの話。



学校評議員会で、「地域でも、子供たちはすれ違うとよく挨拶してくれる。」というお話をいただきました。下校時に子供から普通に挨拶している姿を見て、そのことがよくわかりました。これが六ツ美中部の子たちの実力です。なんてすてきな子たちでしょう。家庭の教育力のあらわれです。

その後あるところで見送り、学校へ戻る道、まだまだ出てきていたマキタの方たちにすれ違いました。すると目のあった方が「お疲れ様です。」と私より先に挨拶をしてくださいました。これまた地域の会社の実力です。感動しました。

### English Street を実施して

休み時間を使って実施した「English Street」。各学年とも、実施日までにずいぶん復習して臨んでくれたのでしょう。2階渡り廊下で子供たちがうれしそうに職員の前に並び、英語活動をしていました。

今回、ALTや該当学年の先生だけでなく、英語活動主任の本多先生、養護教諭の梅津先生、事務職員の佐藤先生、大山先生、三浦先生、熊谷先生、学生ボランティアの木村さんなど、たくさんの方が出て相手をしてくださいました。私など、子供たちがきちんと英語で返してくれているのに、何を言っているか聞き取れず、どぎまぎする場面がありました。(「P.E.(体育)」に困りました) 子供たちはきちんと学んだ英語を活用していました。直接子供たちに接してみて、私の子供の頃では考えられないくらい、どの子も英語を聞き取る耳が育っています。

ひと昔前なら先生と英語を交わすとなると、中学生でも、もじもじしたものです。(私だけでしょうか) 今回どの学年も、多くの子が会話をしたくて先生の前に行列を作っていました。事前に、担任の先生や本多先生が、自信をつけてくれたことや、楽しませるしかけをしてくれていたからでしょう。今週、朝の交通当番に立っていても、子供から「Good morning!」の声をかけられます。